

女性の職業生活における活躍の推進に関する情報公表

※香川県では、平成6年から女性警察官の採用を開始
※「職員」とは警察官以外の行政職、研究職等

1 採用した職員に占める女性職員の割合（令和3年4月1日採用者）

	女性
警察官	16.9%
職員	85.7%

2 採用試験の受験者の総数に占める女性の割合（令和2年度）

	女性比率
警察官	23.0%
職員	69.4%

※警察官は、男女別の採用区分があり、採用予定数も異なります。

3 職員に占める女性職員の割合（令和3年4月1日現在）

	女性比率
警察官	10.1% (12.4%)
職員	52.1%

警察官の（ ）書きは、女性警察官の採用が始まった平成6年以降の採用者に占める女性比率

4 各役職段階に占める女性職員の割合（令和3年4月1日現在）

※（ ）書きは対前年比の伸び率とする。

	警視	警部	警部補	巡査部長	巡査部長以上
警察官	1.2% (0)	4.7% (0.6)	4.3% (0.2)	8.7% (0.7)	5.9% (0.4)
警察官 (女性警察官 採用以後)	12.5% (▲12.5)	8.8% (0.4)	7.3% (0.1)	10.5% (0.5)	9.2% (0.3)
	課長級	課長補佐級	係長級	主任級	主任級以上
職員	15% (5.5)	47.5% (4.3)	62.9% (▲0.5)	59.1% (0.1)	54.2% (1.6)

※ 女性警察官の警視、警部等上位の階級の割合が低い要因は、必要な経験年数に満たない者の割合が高いことが影響しています。

警察官（女性警察官採用以後）は女性警察官の採用が始まった平成6年以降の職員に占める各階級別女性比率

5 男女の平均した継続勤務年数の差（令和3年4月1日現在）

	男性	女性
警察官	16.6年 (11.9年)	9.9年
職員	20.2年	17.2年

男性警察官の（ ）書きは、女性警察官の採用が始まった平成6年以降の採用者の平均勤務年数

※ 本県における女性警察官は、採用開始が平成6年であることに加え、女性警察官採用・登用拡大計画（平成23年6月策定）以降の採用数が増加したことにより、勤務年数の短い者の割合が高くなっています。

6 男女別の育児休業取得率及び取得期間（令和2年中）

	男性	女性
警察官	3.3%	100%
職員	0%	100%

		1ヵ月未満	1ヵ月以上 ～1年未満	1年以上 ～2年未満	2年以上	計
警察官	男性	2人	2人			4人
	女性			5人	8人	13人
職員	男性					0人
	女性		1人	2人	3人	6人

7 男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇取得率及び取得日数（令和2年中）

	配偶者出産休暇	育児参加休暇	いずれかの休暇を取得
男性	89.0%	58.3%	94.5%

子育て目的の休暇取得日数 ※1	1日未満	1日以上～ 2日未満	2日以上～ 3日未満	3日以上～ 4日未満	4日以上～ 5日未満
	3人	13人	24人	22人	14人
	5日以上～ 6日未満	6日以上～ 7日未満	7日以上～ 8日未満	8日	
	12人	7人	7人	18人	

※1 取得者の内の配偶者出産休暇及び育児参加休暇の合計取得日数

8 年次休暇等取得率（令和2年中）

休暇取得実績	16日
年次休暇取得実績	11.1日
夏季特別休暇取得実績	4.9日